

一般財団法人国際文化財団

三宅シツ記念奨学金

— 平成 27 年度 募集要項 —



一般財団法人 国際文化財団

三宅シツ記念奨学金

三宅シツ記念奨学金の趣旨

この法人が定める奨学金制度に基づき、未来ある女子学生に対して奨学金を貸与することによって、学業の充実及び社会有用の人材育成に貢献していくものです。

1 奨学生申込資格

以下の(1)～(3)のすべてに該当する者であること。

- (1) 学校教育法における国内の短大、大学、大学院に在籍する女子学生であること
- (2) 学業・人物ともに優秀かつ心身が健康であること
- (3) 経済的事情により修学が困難であること

2 奨学生となる手続

本会所定の「奨学生願書」に必要事項を記載し、印鑑証明書（本人及び連帯保証人のもの）と在学証明書（発行から3ヶ月以内のもの）を添えて、本法人へ提出して下さい。

願書の様式は本法人ホームページからダウンロードいただけます。

一般財団法人国際文化財団HP：<http://www.ifbunka.org/>

願書には本人の写真を貼付いただき、本人及び連帯保証人が署名をした上で、実印を捺印ください。

- ※ 学生が印鑑登録済みの印鑑を所有でない場合、連帯保証人のみ実印を捺印
- ※ 新入生：高等学校の卒業証明書や成績証明書は必要ありません
- ※ 在学生：前年度の成績証明書は必要ありません

応募書類一式を封入し、この法人宛にご郵送いただくか直接ご持参ください。

応募締切日は平成27年6月30日（火）必着とさせていただきます。

3 奨学生の採用

本法人に設置する選考委員会の選考を経て、採否を決定し、本人に通知します。

書類審査と面接審査を実施し、書類審査後、採否結果や面接日時等の詳細を本人へお知らせいたします。面接は本法人事務局にて行います。

4 奨学金の額と交付

月額40,000円を貸与します。

（5月、8月、11月、2月に各々3ヶ月分を振込）

5 奨学金の利息

貸与の奨学金には、利息をつけません。

ただし、後述「7 奨学金の返済」に記載する期間を超えた場合は、残額に対して年五分の利息が発生します

6 奨学金の貸与期間

大学正規の最短修業期間内に限ります。

ただし、奨学生が貸与期間終了後、大学院もしくは他の大学、または、これらと同程度の他の学校に在学する場合は、願い出によって、奨学金の貸与を延長することができます。

7 奨学金の返済

卒業一ヶ年を経た時から、向こう十ヶ年以内の割賦で返済していただきます。

特別な事情がある場合は、返済を猶予することがあります。

8 その他

願書提出(応募)にあたっては、大学の担当窓口の方針に従ってください。

なお、この他の詳細については本法人の奨学金規程をご覧ください。下記の間合せ先までご連絡ください。

【願書提出先・問い合わせ先】

〒107-0062

東京都港区南青山 5-12-6 青山第2 和田ビル 7階

一般財団法人国際文化財団 奨学金事業係

TEL: 03-3406-5137 (代表)

FAX: 03-3406-5133

E-mail: info@if-bunka.org

平成27年度 三宅シツ記念奨学金 奨学生願書

一般財団法人国際文化財団
理事長 北野 嘉哉 様

フリガナ			在学大学名			
氏名			学部学科名			
生年月日			現在の学年			
本籍地	※ 都 道 府 県		卒業見込み年月			
本人の 現住所	〒		電話番号	※ 専用 呼出		
父母の 現住所	〒		電話番号	※ 専用 呼出		
家族の 状況	続柄	氏 名	年齢	職業・勤務先・在学学校名等	年 収	
	父				万円	
	母					
連帯 保証人	本人との続柄		氏 名			
	住 所					
	電話番号		※ 専用 呼出	自宅	※ 自家 借家 社宅	
卒業高校 の状況	学校名・学科					
	所在地					
(月平 本人の 均見 生活 込み) 費	収 入		支 出			
	家庭から	千円	住居費	千円	食費	千円
	アルバイト	千円	交通費	千円	教養費	千円
	他の奨学金	千円	書籍費	千円	実験費	千円
	その他	千円	学用品費	千円	授業料	千円
			娯楽費	千円	雑費	千円
	計	千円	その他	千円	計	千円

※印は該当を○で囲む

健康状況	※ 優 良 可 不可
勉強意欲	※ 大いにある 普通 やや欠ける
大学卒業後の職業	
奨学金を希望する具体的な事由 	
写真貼付欄	以上の記載事項は事実と相違ありません。 貴法人の奨学生として採用されたく 連帯保証人と連署の上、申請いたします。 平成 年 月 日 本人 印 連帯保証人 印